

冷風扇

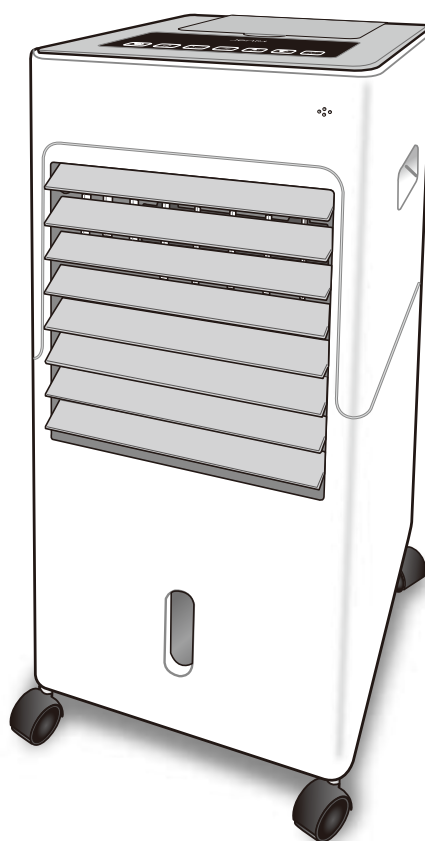
取扱説明書

品番 **KM-012**

もくじ

ページ

安全上のご注意	P1～3
各部のなまえ	P4
リモコン用ボタン電池のセット	P5
ご使用前の準備と注意	P6～7
給水のしかた	P8～9
タンク開閉時のご注意	P10
操作パネルおよびリモコンについて (ボタン説明)	P11
運転をする	P12～13
お手入れのしかた	P14～16
タンクの着脱のしかた	P17
故障かな?と思ったら	P18
製品仕様	P19

日本国内専用**家庭用**

このたびは「冷風扇」をお買い上げいただきありがとうございます。

この取扱説明書は、本製品使用上の注意事項および警告事項について詳しく記載しています。本製品をご使用の前には必ずこの取扱説明書をよくお読みになり、内容を十分に理解されたうえで事故が起これぬように、記載内容に従って正しくご使用ください。本製品は一般家庭用に開発された製品です。事故や故障の原因になりますので、業務用としては絶対に使用しないでください。また、一度お読みになったあとも必要時にいつでも確認できるように、すぐに取り出せる場所へ大切に保管してください。製品改良のため、予告なしにデザイン・仕様を一部変更する場合があります。あらかじめご了承ください。

安全上のご注意

必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、安全に関する内容を記載しています。内容をよく理解して記載事項をお守りください。



警告

人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。



注意

人が重傷を負う可能性および物的損害の発生が想定される内容を示します。

絵表示の例



記号は、「禁止」(しないでください)を示します。



記号は、「強制」(必ずしてください)を示します。

安全にご使用いただくために

- ①取扱説明書に記載されていない方法や、用途以外の目的でのご使用は、事故やけがの原因になります。絶対におやめください。
- ②お客様の不注意による破損・けがに対する責任は負いかねますのでご了承ください。
- ③故障と思われる場合は、ご使用にならないでください。
- ④取扱説明書のガイドライン、指示が守られない場合は、弊社は一切の責任を負いかねます。
- ⑤本製品はおもちゃではありません。お子様のご使用は避けてください。

警告



分解禁止

絶対に改造、分解、修理をおこなわない

- 発火や異常動作によるけがのおそれがあります。
- ※修理は商品に関するお問い合わせ先にご相談ください。

一般家庭・屋内専用

業務用や本品の使用用途以外に使用しない

コンセントや配線器具の定格を超える
使いかたや、AC100V以外では使わない

日本国内専用

- たこ足配線などで定格を超えると発熱し、発火の原因になるとともに接続している機器が損傷するおそれがあります。



禁止

電源コードや電源プラグが傷んでいたり、熱くなったり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない

- 傷んだまま使用すると感電や故障、発熱や発火で火災の原因になります。

電源コードを束ねたり、引っばったり、無理に曲げたり、ねじったり、重い物をのせたり、傷付けたり、高温部に近づけたり、加工したり、はさみ込んだりしない

- 感電や故障、発熱や発火で火災の原因になります。

⚠ 警告



ぬれ手禁止

ぬれた手で電源プラグを抜き差ししたり、操作ボタンを触らない
●感電やけがのおそれがあります。



水ぬれ禁止

本体やリモコンを丸洗いしたり、水に浸けたり、水をかけたりしない
●ショートによる感電や故障の原因になります。

お風呂場などの高温・多湿な場所や水のかかる場所では使用しない
●故障や火災の原因になります。

子供だけで使用させたり、幼児の手の届く所での使用や設置・保管はしない また、おもちゃとして絶対に使わない
●感電やけがの原因になります。

吸気口や吹き出し口のすき間に、ピンや針金などの異物を入れない
●感電や故障、火災の原因になります。



禁止

風を長時間、直接身体に当てない

●体調をくずすおそれがあります。

特に乳幼児、お年寄り、ご病気の方、眠気を誘う薬を服用された方や、深酒、疲労の激しい方はご注意ください。

直射日光の当たる場所や、高温になる場所に放置しない

●故障や色あせ、熱による変形の原因になります。

40℃以上のお湯、化学薬品などタンクに水道水以外のものを入れない

●事故、故障の原因になります。

異常（異音・異臭・焦げ臭い・動かない・ビリビリと電気を感じる・コードを動かすと通電したりしなかったりするなど）があるときには、ただちに電源プラグをコンセントから抜き、使用を中止する

●異常があるまま使い続けると、発煙や火災、感電やけがの原因になります。

※お買い上げの販売店にご相談ください。



必ず守る

電源プラグは、コンセントに確実に差し込む

●感電、発熱による火災の原因になります。

使用時以外（お手入れ、組立て）は電源プラグをコンセントから抜く

●感電の原因になります。

電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに、必ずプラグ部分を持って抜く

●感電、ショート、発火、破損の原因になります。

⚠ 警告



必ず守る

使用中に、電源プラグや電源コードが異常に熱くなるときは、使用を中止する

- ショートによる発火のおそれがあります。

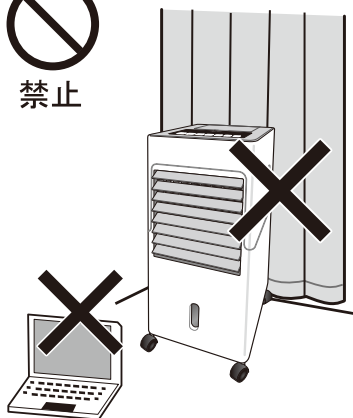
電源プラグに付いた、ゴミやほこりは、定期的に乾いた布で取り除く

- 湿気などで絶縁不良になり、火災の原因になります。

⚠ 注意



禁止



壁にくっつけたり、カーテンなどの障害物の近く、不安定な場所では使用しない

- 破損や故障、事故の原因になります。

本製品にタオル、布団などをかけて使用しない

- 故障や事故の原因になります。

吹き出し口のそばにものを置かない

- 故障や事故の原因になります。

冷風扇の周辺に電気製品、時計、パソコンなどの精密機器を置かない

- 湿気によって故障や誤作動の原因になります。

テレビやラジオ、ビデオ、コードレス電話、エアコンなどの機器から1m以上離す

- テレビ画面のチラつきや、雑音が入るなどの電波障害が起こる場合があります。

殺虫剤や掃除用のスプレーをかけない

- 樹脂や塗装部が変質したり、破損するおそれがあります。

本体の上に物を置いたり、乗ったり、寄りかかったり、倒したり、強い衝撃を与えない

- 故障やけがをしたり、水がこぼれるおそれがあります。

倒した状態で使用しない

- 水がこぼれたり、故障の原因になります。

タンクに水が入った状態で移動しない

- 水漏れや故障の原因になります。

火気や高温のものに近づけない

- 本体の変形によるショート、発火の原因になります。

ガスレンジなどの炎の近くや、引火性のある所、雨や水のかかる所では使用しない

- 本体の変形によるショートや発火、故障の原因になります。

粉塵が多量に発生するような場所では使用しない

- モーター破損や故障の原因になります。



各部のなまえ

本体

左右ルーバー
自動で左右約70度
可動します。

上下ルーバー
手動で上下に可動
します。

吹き出し口

水位表示窓

前キャスター

蓋

リモコン受信部
※6ページ参照

持ち手

保冷剤ポケット
保冷剤と氷、水を入れます。
※8ページ参照

操作パネル
※11ページ参照

流水フィルターカバー(外側)

流水フィルター(内側)
※15.16ページ参照

収納フック
電源コードの収納時
に使用します。
※16ページ参照

電源コード

電源プラグ

吸気口

タンクストッパー

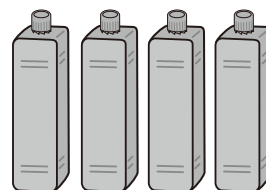
水位表示
※8.9ページ参照

タンク

後キャスター

《付属品》

■保冷剤 ×4個



■リモコン



リモコン用
ボタン電池1個
(付属:おためし用)
※5ページ参照



⚠
電源コードは束ね
たまま使用しない

●コードが熱くなり、故障の
原因になります。

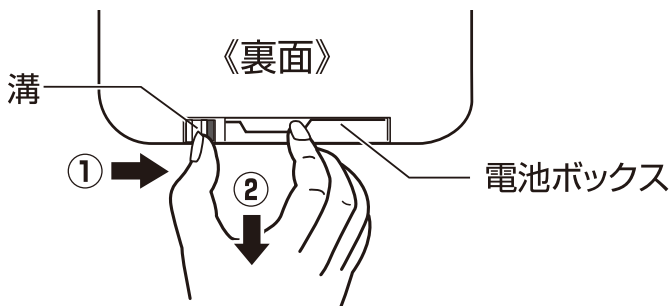
リモコン用ボタン電池のセット

お願い

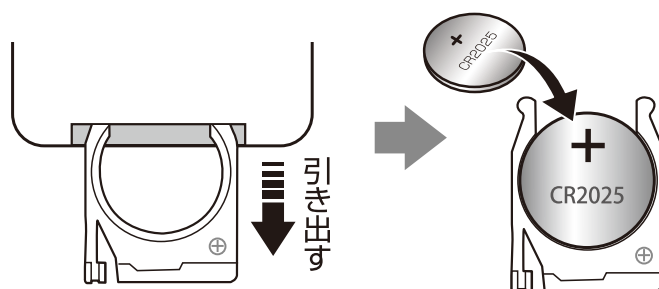
●リモコンを使用する前に、リモコン裏の電池ボックスを開けて付属のボタン電池[CR2025]をセットしてください。

※付属のボタン電池はおためし用です。早めに新しい電池と交換することをおすすめします。

- 1** ①リモコン裏の電池ボックスの溝に
爪をかけて内側に押しながら
②電池ボックスを引き抜きます。

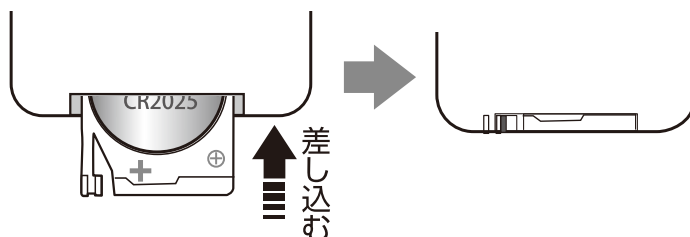


- 2** 引き抜いた電池ボックスに、
付属のボタン電池の[+]面を
上にしてセットします。



- 3** 電池ボックスをリモコン下部に
差し込みます。

※「カチッ」と音がするように、最後まで
確実に電池ボックスを差し込んでください。



電池は正しく使う 守らないと、液漏れ・発熱・発火・破裂をおこし、火災の原因になります。



禁止

- 電池ボックスを逆さに差し込まない → 破損の原因になります。
- 電池を充電したり、加熱したり、分解したり、ショートさせたり、水や液体、火に投入しない
- 電池の【+】と【-】を電気を通す金属で接続しない
- ヘアピンや針金などの金属製のものを近くに置かない



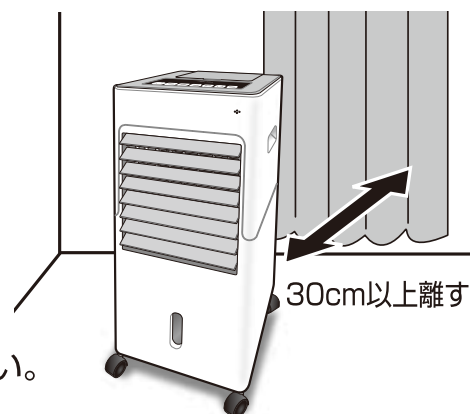
必ず守る

- 小さなお子様が電池を飲み込んだり、舐めないように注意する
- 液が目に入ったり、皮膚に付いたときは、目をこすらずにきれいな水で洗い、すぐに医師に相談する
- 液が衣服についた場合は、きれいな水で洗い流す
- 万一液漏れが起こった場合は、素手で触れない
- リモコンを長期間使用しない場合は、必ずボタン電池を取り出しておく
→ 長期間、電池を入れっぱなしにしていると液漏れが生じることがあります。

ご使用前の準備と注意

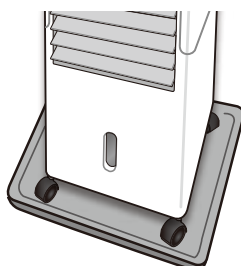
設置について

- 平らで安定した場所に設置します。
- 使用の際は、吸気口をふさがないように設置し、カーテンなどがある場合は 30cm 以上離して設置してください。
→カーテンなどが吸気口に吸い付き、故障の原因になります。
- 吹き出し口前面 30cm 以内には物を置かないでください。



注意

冷風運転をする場合、結露などによって床が濡れる場合があるため、本体をトレイなどの水受けの上に置いて使用されることをおすすめします。



※トレイは付属されておりません。別途ご用意ください。

■テレビやラジオから1m以上離してください。電波障害の原因になります。

本製品をリモコンで操作する際、下記のような現象が発生する場合があります。

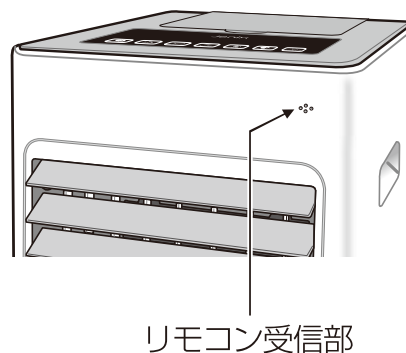
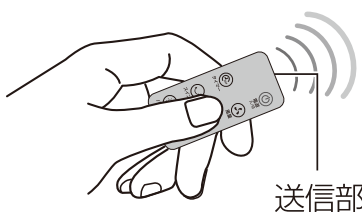
- 1.他社電化製品のリモコンで、本製品が反応する。
- 2.本製品のリモコンで、他社電化製品が反応する。

これはリモコン(赤外線)のパルスが、他社電化製品のリモコンのパルスと重なってしまうことで発生する現象で、製品機能上は問題はありません。誤作動を避けるため、他社電化製品のリモコンが反応しない範囲（本体の向きと距離）でご使用ください。

リモコンで操作する場合の操作ボタンは、本体の操作パネルのボタンと同じです。

※11ページ参照

※リモコンを使って本体を操作するときは、リモコンの「送信部」を本体の「リモコン受信部」に向けて操作ボタンを押してください。



送風運転をする場合

- 送風運転のみをする場合は、タンクに水を入れる必要はありません。

【注】冷風ボタンは押しません。→故障・誤作動の原因になります。

冷風運転をする場合

- タンクに水を入れる必要があります。

※タンクや保冷剤ポケットに凍った保冷剤や氷を入れると、より冷風効果を得ることができます。

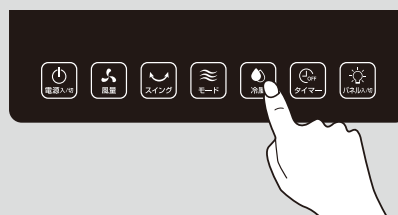


必ず守る

タンクに水がない状態で冷風運転はしない

冷風運転時は必ずタンクに水が入っていることを確認してから、冷風ボタンを押してください。

→故障・誤作動の原因になります。



- 冷風運転中、タンクに水がない状態になると、冷風ランプが点滅して警告音が鳴ります。
- タンクの水が「MIN」位置に近づいたら、冷風運転を止めてタンクを引き出し、タンク内に残っている水をすべて捨てて、新しい水に入れ替えて再度冷風運転をおこなってください。「タンクの着脱のしかた」17ページ参照
- 「MIN」位置以下の水位で使用した場合、水量が少ないため水が循環せずに冷風運転になりません。



「MIN」位置以下の水位では使用しない →故障・誤作動の原因になります。

必ず守る

水が減ってきたら水の注ぎ足しをせずに、必ず毎回新しい水に入れ替える

- 気温の高い時期に4～5日間水を入れたまま使用しないと、水が腐って悪臭の原因や、水汚れによる故障・水漏れの原因になります。必ず毎回新しい水に入れ替えて、常に新鮮な水で使用してください。

お願い

定期的にタンク内部をお手入れしてください。

「お手入れのしかた」14ページ参照 「タンクの着脱のしかた」17ページ参照

給水のしかた

- 本製品は、本体上部の蓋を開けて保冷剤ポケットからタンクに給水できます。
※タンクを引き出して直接タンクに給水することも可能です。(9ページ参照)

保冷剤ポケットから給水する場合

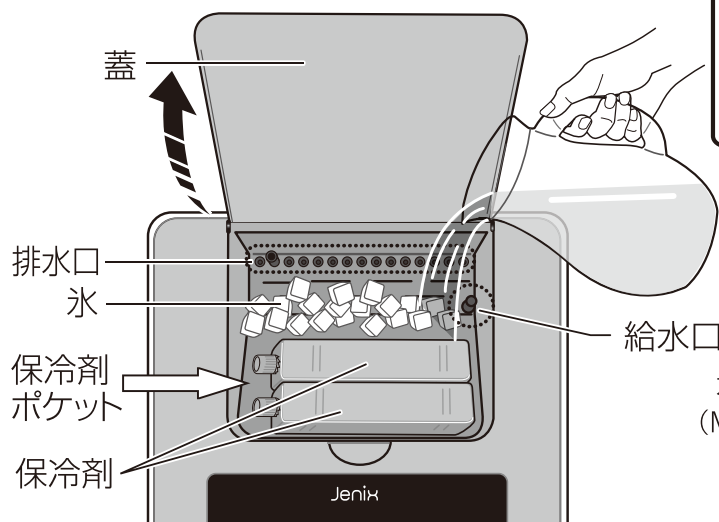
- 1 保冷剤を冷凍庫で凍らせておく ※冷凍時間は約6時間(目安)です。
使用環境によって異なりますので使用前に確認してください。

禁止 冷却液の入った保冷剤の蓋は開けない

- 2 本体上部の保冷剤ポケットの蓋を開けて給水口をふさがないように、凍らせた保冷剤や氷を入れる

- 保冷剤は2本まで保冷剤ポケットに入ります。
保冷剤は4本付属しておりますので、保冷剤ポケットとタンクの両方に保冷剤を入れると、より涼しい風を送り出す効果が期待できます。

- 3 タンクの水位目盛りを見ながら給水口付近から「MAX」位置まで給水し、保冷剤ポケットの蓋を閉める

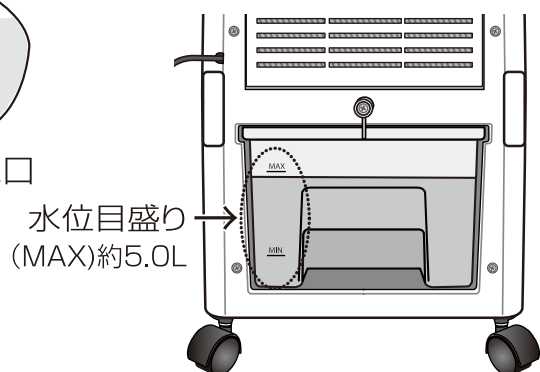


注意

「MAX」位置以上の水を入れない
→水漏れの原因になります。

タンクに水道水以外は入れない
(40℃以上のお湯、化学薬品など)
→事故・故障の原因になります。

保冷剤ポケットに氷を入れた場合、氷が溶けるとタンクに水が流れ落ちます。氷を使用する場合は、氷が溶けた際の水が、タンクの「MAX」位置を超えないように給水量を調節してください。



お願い



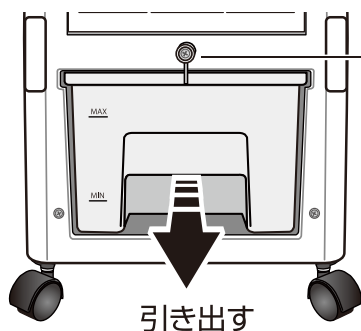
注意

保冷剤ポケットから給水する際は、水が溢れないように注意して静かに給水口付近から給水してください。

勢いよく給水すると、保冷剤ポケットから水が溢れるおそれがあります。また、排水口に勢いよく水が入ると、その水が本体背面の流水フィルターから飛び散ることがあります。

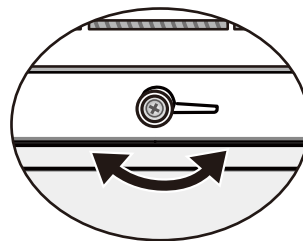
タンクに直接給水する場合

1 本体背面のタンクストッパーを回して固定を解除し、タンクを引き出す



タンクストッパー

- タンクストッパーは、左右どちらにも回ります。
- タンクを取り外して給水することも可能です。
(タンクの着脱のしかた：17ページ参照)



2 タンクに凍らせた保冷剤を入れたら、タンクの水位目盛りを見ながら「MAX」位置まで給水する ※保冷剤は付属している4本すべてが入ります。

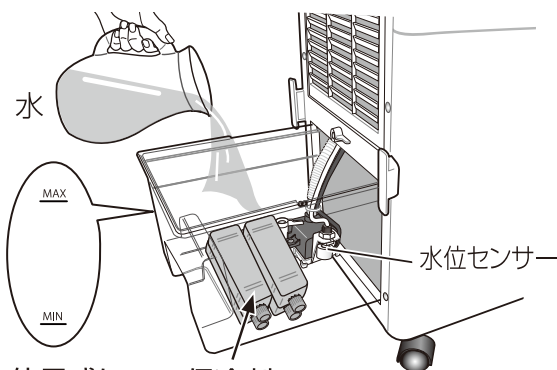
禁止

「MAX」位置以上の水を入れない

→本体にセットするときなどに、水漏れするおそれがあります。

**タンクに水道水以外は入れない
(40℃以上のお湯、化学薬品など)**

→タンクが変形したり、事故・故障の原因になります。



※タンクには必ず最初に保冷剤を入れ、次にきれいな水を入れてください。

水位目盛り
(MAX)約5.0L

保冷剤
※水位センサーにあたらないように入れる



必ず守る

「MIN」位置以下の水位では使用しない →故障・誤作動の原因になります。

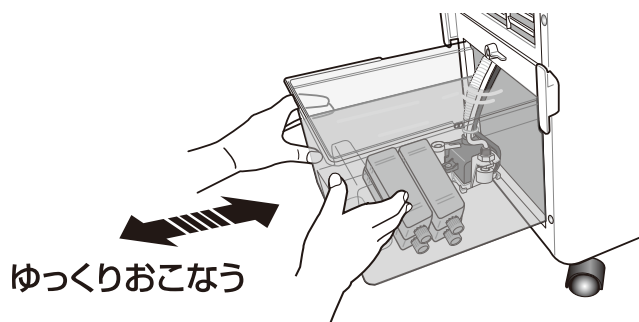
※「MIN」位置以下の水位で使った場合、水量が少ないため水が循環せずに冷風運転になりません。

●水が減ってきたら水の注ぎ足しをせずに、必ず新しい水に入れ替えてください。

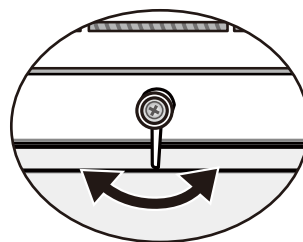
■冷風運転中、タンクに水がない状態になると、冷風ランプが点滅して警告音が鳴ります。

■気温の高い時期に4～5日間水を入れたまま使用しないと、水が腐って悪臭の原因や水汚れによる故障・水漏れの原因になります。必ず毎回新しい水に入れ替えて、常に新鮮な水で使用してください。

3 タンクを静かに押して本体にセットし、タンクストッパーを回してタンクを固定する



ゆっくりおこなう



タンクのセットが不十分だと、タンクストッパーが回りません

お願い

定期的にタンク内部のお手入れをしてください。

「お手入れのしかた」14ページ参照 「タンクの着脱のしかた」17ページ参照



タンク開閉時のご注意

タンクを引き出すときは、以下の手順を守っておこなってください。

1. 電源を切り数分ほど置く。

※ 稼働中に内部を循環していた水を切るため。

2. 流水フィルターを取り外す。

※ 流水フィルターは水を含んでいるため、取り外す際に水がこぼれる場合があります。取り外す際は十分ご注意ください。

3. タンクを引き出す。

上記の手順でおこなわない場合、流水フィルターに含まれている水が本体内部にたまり、水漏れの原因になります。

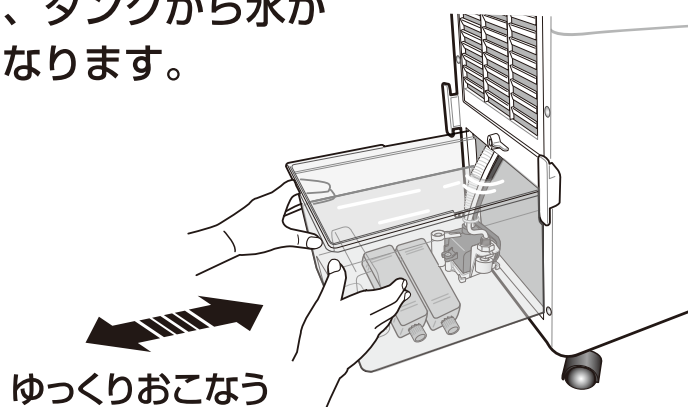


水の入ったタンク 開閉時のご注意

水の入ったタンクを引き出したり、押して本体にセットするときはゆっくりおこなってください。
強く開けたり閉めたりすると、タンクから水があふれ出て床を濡らす原因になります。

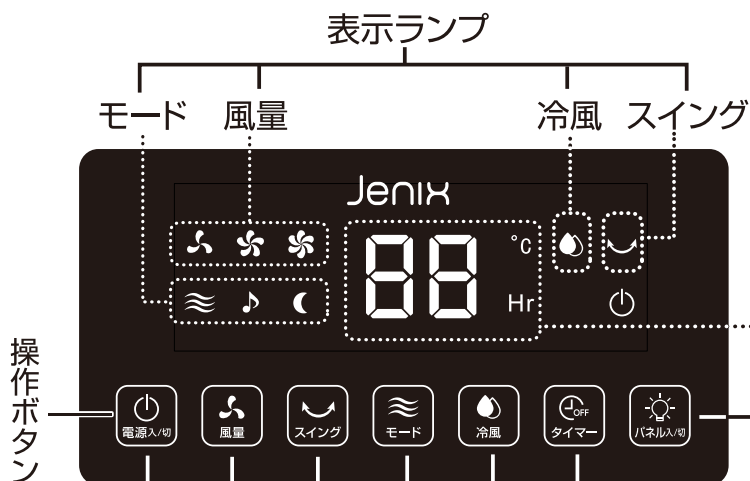
お願い

吸い上げポンプに残った水が垂れて、床を濡らす場合がありますので、事前にタオルなどをご用意ください。



操作パネルおよびリモコンについて(ボタン説明)

本体操作パネル



リモコン

リモコンボタンの説明は、本体操作パネルの詳細説明に準じます。



■「電源入/切」ボタン

ボタンを押すと「連続」(初期設定)の表示ランプが点灯して送風運転を開始します。もう一度押すと運転が停止します。

■「風量」ボタン

ボタンを押すたびに、風量の「弱」「中」「強」の3段階の表示ランプが点灯し、風量が切り替わります。

[弱] → [中] → [強]

■「モード」ボタン

ボタンを押すたびに、モードの「連続」「リズム」「おやすみ」が切り替わり表示ランプが点灯します。

[連続] → [リズム] → [おやすみ]

[連 続] お好みの風量で連続運転するモードです。

[リズム] 設定した風量が多い送風と停止を繰り返して自然に近い風を送り出します。

[おやすみ]

- ・風量「強」選択時：30分強リズム運転→30分中リズム運転→弱リズム運転(持続)
- ・風量「中」選択時：30分中リズム運転→弱リズム運転(持続)
- ・風量「弱」選択時：弱リズム運転(持続)

■「パネル入/切」ボタン

ボタンを押すと、表示ランプ部分が消灯し、再度押すと点灯します。

■「タイマー」ボタン

ボタンを押すたびに設定時間が切り替わり1時間～12時間までの1時間単位で設定できます。設定後、約5秒で周辺温度表示に切り替わりますが、再度ボタンを押すとタイマー設定時間が表示されます。

■「冷風」ボタン

ボタンを押すと、表示ランプが点灯して流水し、冷たい風を送り出します。もう一度押すとランプが消灯して送風のみになります。

■「スイング」ボタン

ボタンを押すと、表示ランプが点灯して、ルーバーが左右に約70度可動します。もう一度押すと動きが停止します。

運転をする



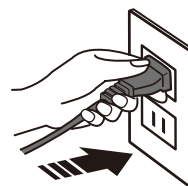
警告

ぬれた手で操作しない → 感電やけがのおそれがあります。

① コンセントに電源プラグを確実に差し込みます。

●音が鳴って通電します。

(待機状態：電源ランプが点灯します。)



※リモコンを使用する際は、本体の

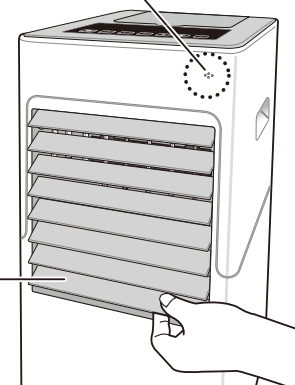
リモコン受信部に向けて操作してください。

リモコン受信部

② 上下ルーバーを手で持ち、上にあげて開きます。

※自動では開かず、故障の原因になりますので
電源を入れる前におこなってください。

上下ルーバー



送風運転

送風運転のみをする場合は、タンクに水を入れる必要はありません。

⊘ タンクに水が無い状態で冷風ボタンは押さない → 故障・誤作動の原因になります。

【注】本体操作ボタンは「タッチ」、リモコンは「押す」ですが、説明文言はリモコン操作(押す)を基本にしています。



1.

「電源入/切」ボタンを押して電源を入れる

※周辺温度が表示され、「弱風」「連続」で運転を開始します。

2. 「風量」「スイング」「モード」「タイマー」の各ボタンでお好みの設定にする



3.

「電源入/切」ボタンを押して電源を切る



「パネル入/切」ボタンを押すと、操作パネルのランプ部分が消灯し、再度押すと点灯します。

冷風運転



タンクに水がない状態で冷風運転はしない

必ず守る

■冷風運転中、タンクに水がない状態になると、冷風ランプが点滅して警告音が鳴ります。

●水が減ってきたら水の注ぎ足しをせずに、必ず毎回新しい水に入れ替えてください。

冷風運転時は必ずタンクに「MIN」位置以上の水が入っていることを確認してから、冷風ボタンを押してください。

●タンクに水がない状態、または水が「MIN」位置以下の状態で冷風ボタンを押すと、水量が少ないため水が循環せずに冷風運転になりません。→故障・誤作動の原因になります。

●冷風運転をする場合、結露などによって床が濡れる場合があるため、トレイなどを本体の下に置いて使用してください。※トレイは付属されておりません。別途ご用意ください。

【注】本体操作ボタンは「タッチ」、リモコンは「押す」ですが、説明文言はリモコン操作(押す)を基本にしています。

- [本体]

[リモコン]

「電源入/切」ボタンを押して電源を入れる

※周辺温度が表示され、「弱風」「連続」で運転を開始します。
- [本体]

[リモコン]

「冷風」ボタンを押す
3. 「風量」「スイング」「モード」「タイマー」の各ボタンでお好みの設定にする

[本体]

[リモコン]

- [本体]

[リモコン]

「電源入/切」ボタンを押して電源を切る

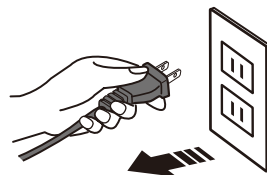
※冷風運転をしない場合は、タンクの水を捨ててください。

※「電源入/切」ボタンを押すと、約30秒間送風運転をして自動的に電源が切れます。
すぐに電源を切りたい場合は、再度「電源入/切」ボタンを押してください。

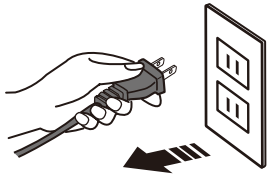


「パネル入/切」ボタンを押すと、操作パネルのランプ部分が消灯し、再度押すと点灯します。

- ① 使用が終了したら、コンセントから電源プラグを抜く
使用しない場合は、電源プラグをコンセントから抜いてください。
- ② 保冷剤ポケット内に残った水を拭き取る
- ③ タンク内に残っている水をすべて捨てる
- ④ トレイを使用している場合は、トレイに溜まっている水を捨てる
※結露などの水分がトレイに溜まると、水が腐って悪臭の原因になります。
定期的にトレイを洗ってください。



お手入れのしかた



必ず電源プラグをコンセントから抜いておこなう

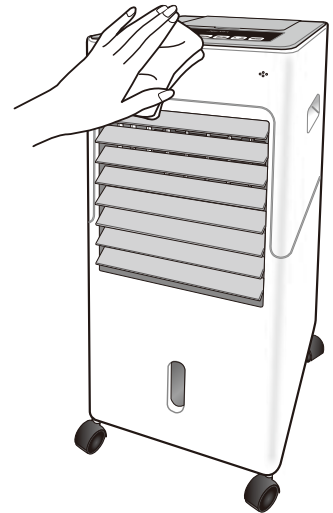
みがき粉・ベンジン・シンナー・アルコール・漂白剤・
化学ぞうきん・金属たわし・硬いたわしなどは使わない
→変色や変形の原因になります。

本 体

水をかけたり、水に浸けたり、丸洗いは絶対にしない

- 乾いた柔らかい布で軽く拭きます。

※汚れが落ちにくい場合は、柔らかい布に中性洗剤を薄めた水をつけて汚れを拭き取ってください。
そのあと、洗剤や水分が残らないように乾いた布できれいに拭いてください。



タンク 水洗いできます

- 1ヶ月に1回以上、本体からタンクを取り出して内部を水洗いしてください。気温の高い時期に4～5日間水を入れたまま使用しないと、水が腐って悪臭の原因や、水汚れによる故障・水漏れの原因になります。

※「タンクの着脱のしかた」17ページ参照

- 水位センサー（17ページ参照）などの取れない汚れやヌメリなどは、軽くこすって落とします。



禁止

タンクを洗うとき、熱湯は絶対に使用しない
→タンクが変形するおそれがあります。

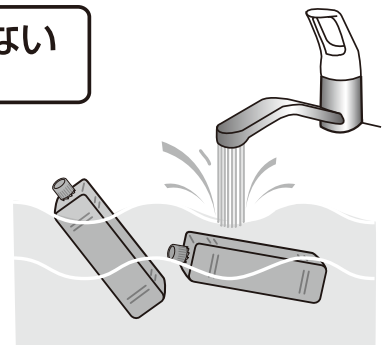
保冷剤

水洗いできます



禁止

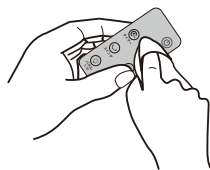
冷却液の入った保冷剤の蓋は開けない



リモコン

水洗いはできません

表面の汚れやほこりを
乾いた布で拭き取ります。



電源プラグ

水洗いはできません

ゴミやほこりは定期的に
乾いた布で拭き取ります。

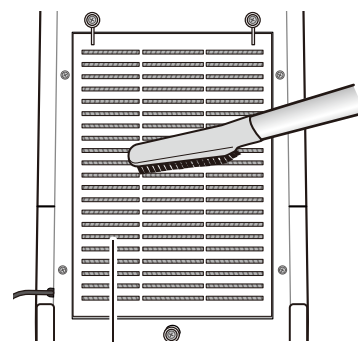


- 長期間ご使用にならない場合は、ボタン電池を取り出しておいてください。

流水フィルターカバー、流水フィルター

- 流水フィルターカバー、流水フィルターにほこりやゴミが付着すると、送風量が少なくなったり、水漏れや故障の原因になります。普段のお手入れは、掃除機でほこりを吸い取る程度の掃除でもかまいませんが1か月に1回以上は、本体から外して水洗い掃除をしてください。

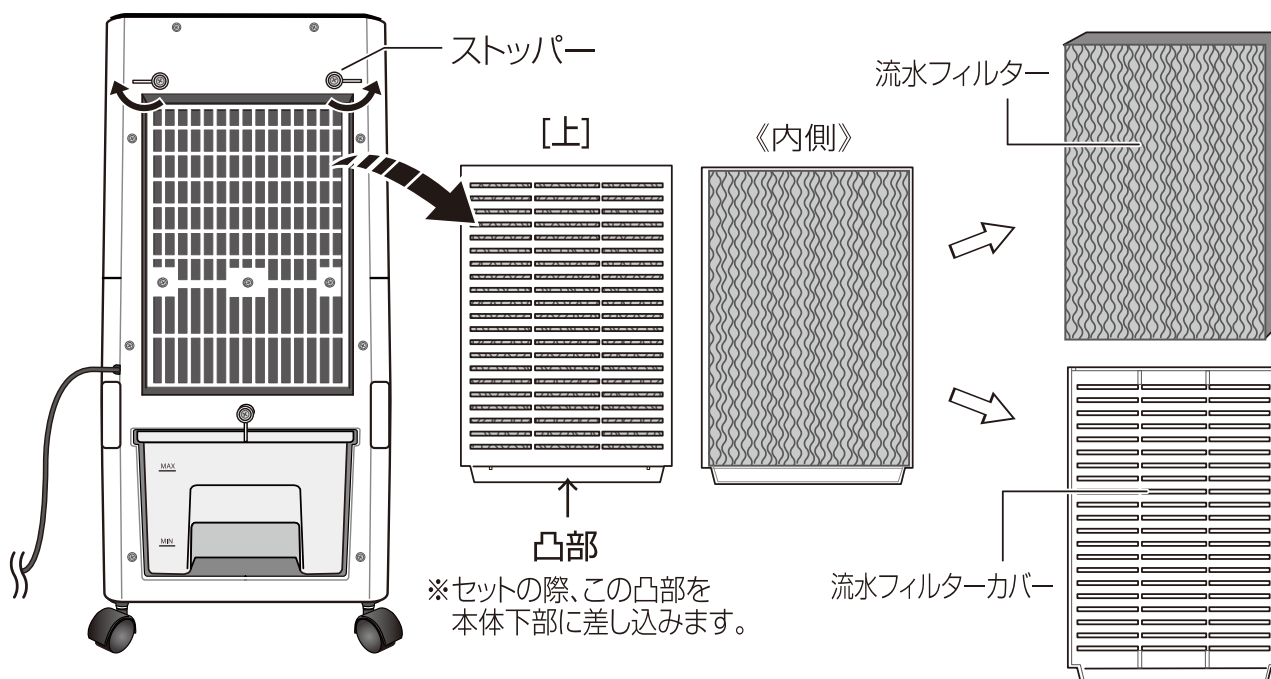
※汚れたまま使用を続けると、悪臭の原因になります。



流水フィルターカバー

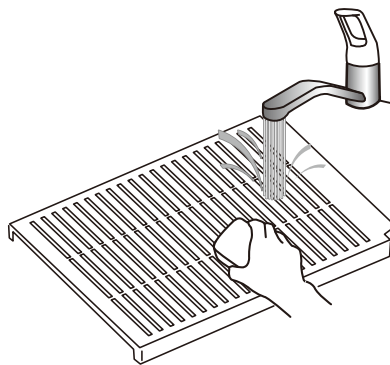
1 流水フィルターカバーと流水フィルターを外す

- ①流水フィルターカバーを固定している上部の2か所のストッパーを回して固定を解除します。
- ②流水フィルターカバーの上部を、手前にやや倒しながら全体を上に取り上げて取り外します。
- ③内側にセットされている流水フィルターを取り外します。

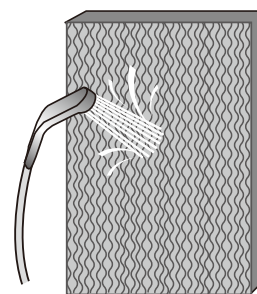


2 流水フィルターカバーと流水フィルターを洗う

- 流水フィルターカバーのほこりをはかるくたたいて落とし、水洗いしてよく乾燥させます。
- 流水フィルターは軽くシャワーをかけて汚れを落とします。ゴシゴシこすって洗わないでください。



流水フィルターカバー



流水フィルター



力を入れて洗わない

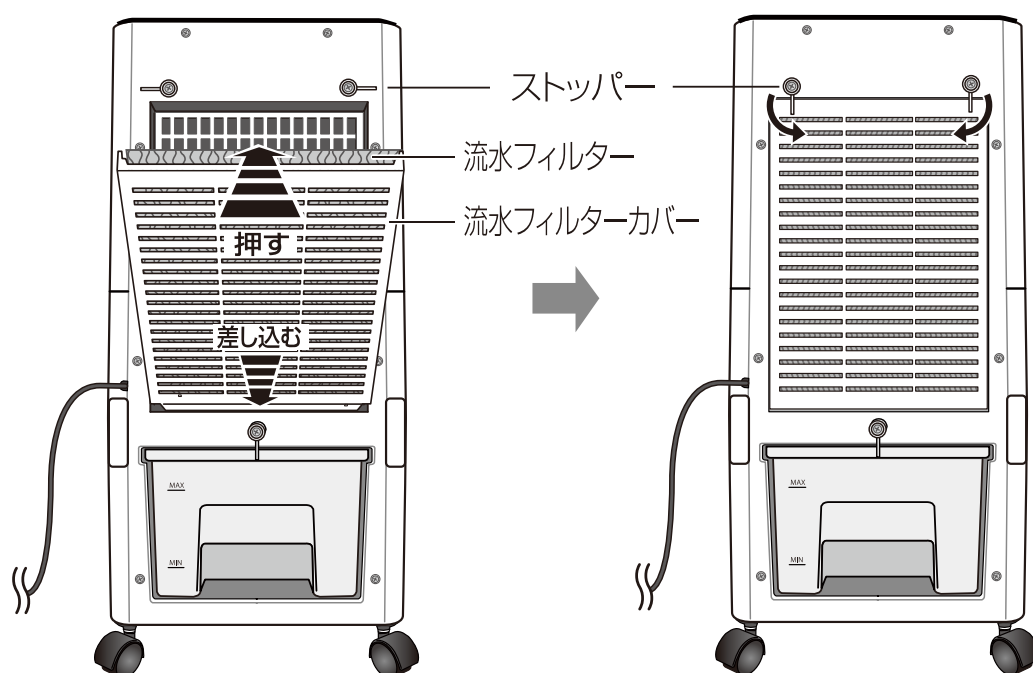
3 流水フィルターを本体に取り付ける

- ①流水フィルターを流水フィルターカバーの内側にセットします。
- ②流水フィルターカバーの凸部(下側)を本体の下部にしっかり差し込み、そのまま本体側に押してセットしたら、ストッパーを回して固定します。



流水フィルターを外したままで、本体の運転は絶対におこなわない

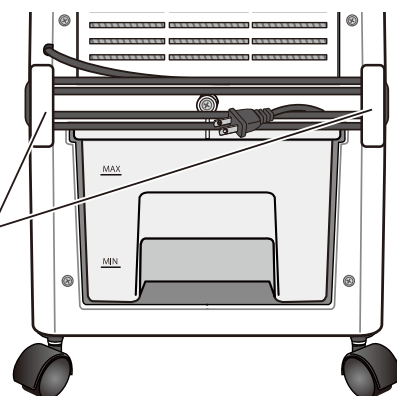
→ 故障の原因になります。



電源コードの収納のしかた

電源コードは、本体背面の左右の「収納フック」に、右図の様な状態に巻いて収納してください。

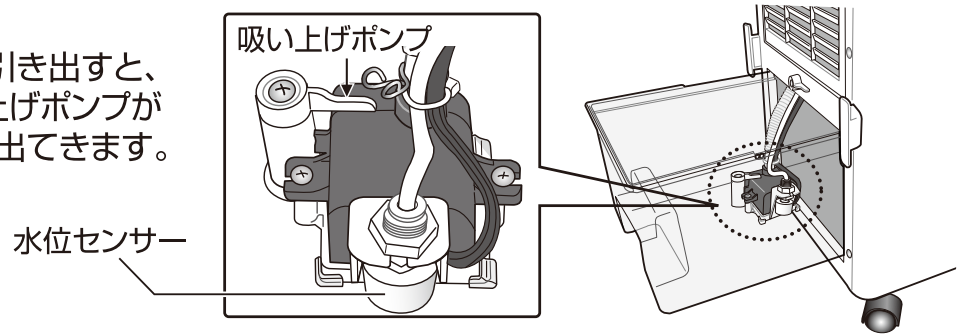
収納フック



タンクの着脱のしかた

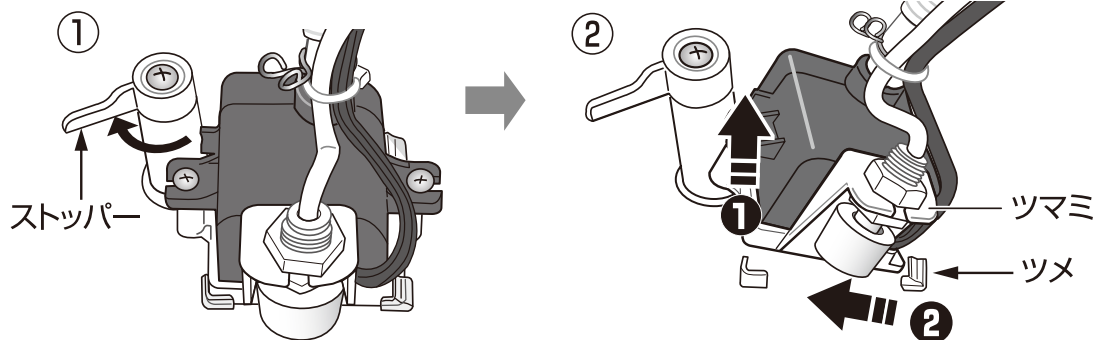
●1ヶ月に1回以上、タンク内部をお手入れしてください。

●本体からタンクを引き出すと、タンクの底に吸い上げポンプが固定された状態で出てきます。



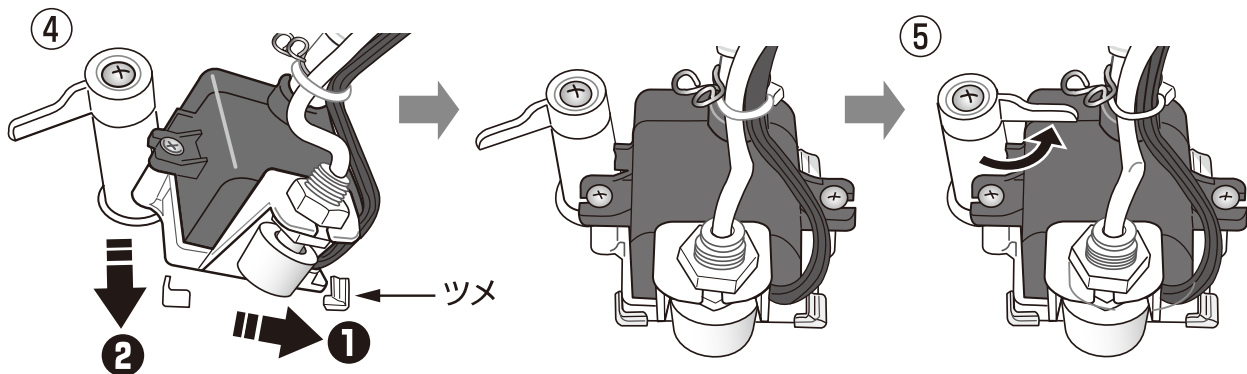
[取り外しかた]

- ①吸い上げポンプを固定しているストッパーを回して固定を解除します。
- ②ツマミを持ってタンクの底の4か所のツメから吸い上げポンプを外します。
※①上に持ち上げながら、②のツメ(2か所)から吸い上げポンプを抜き出します。
- ③片方の手で吸い上げポンプを持ち上げ、本体からタンクを静かに引き出して外します。



[取り付けかた]

- ④タンクを本体に差し込み、外しておいた吸い上げポンプをタンクに戻し、タンク底の4か所のツメに①、②の順番で吸い上げポンプをセットします。
- ⑤ストッパーを回して吸い上げポンプをタンクの底に固定します。
- ⑥タンクを静かに押して本体にセットします。



故障かな？と思ったら

●修理を依頼される前に、再度取扱説明書をお読みになり次の事項をチェックしてください。



警告

お客様ご自身で修理、改造することは絶対にしないでください。

こんなとき	お調べいただくこと／なおしかた
電源ボタンを押しても風が出ない	●コンセントに電源プラグが差し込まれていますか？ →コンセントに電源プラグを確実に差し込んでください。
リモコンでの操作ができない	●リモコンでの「電波送信部」が、本体の「電波受信部」に向いていますか？ →リモコンの「電波送信部」を本体の「電波受信部」に向けてください。(12ページ参照) ●リモコンのボタン電池が消耗していませんか？ →ボタン電池を新しいものと交換してください。(5ページ参照)
冷たい風が出てこない	●タンクの水がぬるくなっていますか？ →よく凍らせた保冷剤を入れてください。暑い時期ですと温度上昇が早まります。 ●タンクの水が不足していませんか？ →タンクに新しい水を入れてください。(8.9ページ参照) ●流水フィルターが汚れていませんか？ →流水フィルターを掃除し、水が流れているか確認してください。(15.16ページ参照)
冷風運転にならない	●タンクの水が不足していませんか？ →タンクに新しい水を入れてください。(8.9ページ参照) ●タンク内の水位センサーに保冷剤が当たっていませんか？ →タンクを引き出し、保冷剤の位置を調整してください。(9ページ参照)
悪臭がする	●タンクの水が腐敗していませんか？ →タンクを洗って新しい水を入れてください。(14.17ページ参照) ●流水フィルターが汚れていませんか？ →流水フィルターを掃除してください。(15.16ページ参照)
タンクが挿入できない	●タンクから取り外した吸い上げポンプをタンク内に設置しましたか？ →タンクを引き出し、吸い上げポンプをタンク内に固定してください。(17ページ参照)
水漏れがする	●結露ではありませんか？ →冷風運転をする場合、結露などによって床が濡れる場合があるため、トレイなどを本体の下に置いて使用してください。 ※トレイは付属されておりません。別途ご用意ください。 ●流水フィルターカバー、流水フィルターの取付が十分でなかったり汚れていませんか？ →流水フィルターカバーと流水フィルターを掃除してください。(15.16ページ参照) ●水を含んだ流水フィルターを取り付けた状態で、タンク開閉をしていますか？ →タンク開閉時は、10ページの手順でおこなってください。 ●タンクの水が腐敗していませんか？ →タンクを洗って新しい水を入れてください。(14.17ページ参照)

製品仕様

定格電圧：AC100V	機能：リモコン操作
定格周波数：50/60Hz	タンク容量：約5 L
定格消費電力：60W	電源コード長：約1.5m
切タイマー：1時間～12時間（1時間単位）	重量：約5kg
モード選択：連続・リズム・おやすみ	材質：PP樹脂
風量調節：3段階（弱・中・強）	生産国：中国
首振り：左右約70度可動	
本体サイズ：約（幅）27×（奥行）31×（高さ）60cm	
付属品：リモコン（おためし用ボタン電池 CR2025x1個）、保冷剤×4個	

保管のしかた

- 長期間保管される場合は、本体の汚れをしっかりと拭き取り、水気が残らないように十分乾燥させてください。
- 必ずタンクの水を捨て、タンク内部をしっかりと水洗いし十分乾燥させてください。
- 流水フィルターは完全に乾燥させてください。
- 袋に入れ、購入時に入っていた箱などに入れて、直射日光の当たらない、高温多湿を避けた結露しない場所で保管してください。
- リモコンのボタン電池は取り出しておいてください。

廃棄のしかた

- 自治体のゴミの廃棄方法に従って廃棄してください。

輸入元： **MARUTAKA**（株式会社 丸隆）

〒151-0073 東京都渋谷区笹塚 1-62-3

《お客様サポートセンター》TEL 0120-104-300

受付時間 10:00～17:00（土・日・祝日を除く）

お問い合わせの際には、製品名・品番をお伝えください。

販売元：株式会社 コメリ

〒950-1492 新潟県新潟市南区清水 4501-1

SIZE : 140x90mm

保証書

本書は、本書記載内容(無料修理規定に基づく)で無料修理をおこなうことをお約束するものです。お買い上げの日より下記期間中故障が発生した場合は、本書をご提示のうえ、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。

品 名	冷風扇	品 番	KM-012
※お買い上げ日	年 月 日	保証期間	本体お買い上げ日より1年
お客様	お名前 様		
	ご住所 〒 -		
	お電話 ()		
販売店	住所・店名		
	電話 ()		

販売店様へ※印欄はお買い上げ日を必ずご記入のうえお渡しく下さい。(販売店印がない場合は、領収書またはレシートを貼ってください。)

保証規約

- 取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意書に従って正常な使用状態で故障した場合には、製品と本書をご持参ご提示のうえお買い上げの販売店まで修理をご依頼ください。
 - 保証期間内に故障して無料修理をお受けになる場合には、製品と本書をご持参ご提示のうえ、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。
 - ご転居の場合は事前にお買い上げの販売店にご相談ください。
 - ご贈答品などで本保証書に記入してあるお買い上げ販売店にご依頼ができない場合は、弊社お客様サポートセンターまでお問い合わせください。
 - 保証期間内でも次の場合には有料となります。
 - 使用上の誤り、および不当な修理や改造による故障や損傷。
 - お買い上げ後の落下などによる故障および損傷。
 - 火災、地震、水害、落雷その他天災地変や異常電圧による故障および損傷。
 - 一般家庭用以外（例えば、業務用の長時間使用、車両、船舶への搭載）やポータブルバッテリーなどで使用された場合の故障および損傷。
 - 本書の提示がない場合。
 - 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入がない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。
 - 正規販売店以外（オークションや中古販売品、個人売買品、未開封の二次販売など）での購入の場合。
 - 保証書は日本国内においてのみ有効です。
 - 本書は再発行しませんので、紛失しないように大切に保管してください。
- ※この保証書は、本書に明示した期間・条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがってこの保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありません。
- 保証期間経過後の修理についてご不明な場合は、お買い上げの販売店、または弊社お客様サポートセンターまでお問い合わせください。
- ※保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間について、詳しくはお買い上げの販売店、または弊社お客様サポートセンターまでお問い合わせください。
- ※この製品のスペアパーツをお客様にお届けできる期間は、製造終了後3年間までです。
(流通在庫の関係で期間内でもお届けできない場合があります。)

輸入元：MARUTAKA (株式会社 丸隆)

〒151-0073 東京都渋谷区笹塚 1-62-3

《お客様サポートセンター》TEL 0120-104-300

受付時間 10:00~17:00(土・日・祝日を除く)

お問い合わせの際には、製品名・品番をお伝えください。